

## < 【2024年度】在学採用（二次採用・秋） >

### 日本学生支援機構奨学金給付奨学金・授業料減免の申込手続きについて

給付奨学金のみ新規申請、もしくは、給付と貸与両方を新規申請する場合の手続きは本紙参照。  
貸与奨学金についての制度の詳細は別紙を参照のこと

◎応募を希望される方は以下をよく読み、応募してください。過去に採用になった方は再度の申請は不要です。

1. 日本学生支援機構給付奨学金とは：「給付奨学金案内」P.2

2. 募集時期について：「給付奨学金案内」P.5

次回の定期採用（春）は2025年4月を予定しています。

3. 支給対象者の要件（学業成績等に係る基準）について：「給付奨学金案内」P.8

「給付奨学金案内」P.8（2）学業成績等に係る基準（表1・表2）を参照すること。

(1) 1年次生（「給付奨学金案内」P.8表1「入学後1年を経過していない人」参照）

高校評定平均値が3.5未満の方は、学修計画（10.申請方法・提出書類について(1)「①希望奨学金申請フォーム」内に項目があります）をご入力ください。なお、高校評定平均値は、出願時に提出している調査書の数値で選考を行います。ご自身の高校評定平均値が3.5以上であるか分からない場合は、学生部（0422-37-3539）までお問合せください。

(2) 2年次生以上（「給付奨学金案内」P.8表1「入学後1年以上を経過した人」参照）

【通算GPA値・修得単位数について（下記表①②参照）】

通算GPA値の基準を満たす方、または通算GPA値の基準を満たさないが、修得単位数が標準単位数基準を満たす方は、学修報告・学修計画（10.申請方法・提出書類について(1)「①希望奨学金申請フォーム」内に項目があります）をご入力ください。二次採用における学業成績基準の選考には、2023年度終了時点の学業成績（通算GPA値・修得単位数）を用いるため、2024年度前期分の成績は考慮されませんので、ご注意ください。

※新型コロナウイルスの影響によって学業成績に重大な影響が生じ基準を下回った場合は、学生部（0422-37-3539）までご連絡ください。

①通算GPA値基準一覧（通算GPA値が下記の値以上）

	経済学部	経営学部	法学部	文学部	理工学部
2年生	2.289	2.447	2.341	2.545	2.174
3年生	2.297	2.494	2.369	2.655	2.322
4年生	2.325	2.563	2.457	2.591	2.488

## ②標準単位数基準一覧

	経済学部	経営学部	法学部	文学部	理工学部
2年生	31	31	32	31	31
3年生	62	62	64	62	62
4年生	93	93	96	93	93

### 4. 支給対象者の要件（家計基準）について：「給付奨学金案内」P.9～11

家計基準は以下収入基準・資産基準のいずれにも該当する必要があります。

#### 【収入基準】

学生本人と生計維持者（父母）の2023年1月1日～12月31日の収入に基づく2024年度住民税情報で日本学生支援機構が審査するため、原則として証明書の提出は不要です。本人と生計維持者（父母）の収入状況によって、第Ⅰ区分～第Ⅳ区分に分類され、支援区分によって給付奨学金の月額や授業料減免額が異なります（「給付奨学金案内」P.9（3）②、支給金額はP.15を参照）。2024年度より、扶養する子の数が3人以上である世帯（以下「多子世帯」）の学生や、理工学部の学生について、世帯年収600万円程度まで支援対象が拡大（第Ⅳ区分の新設）されました。第Ⅳ区分に該当した場合、多子世帯の学生は全額支援の1/4の給付奨学金及び授業料減免を受けることができます。理工学部の学生は給付奨学金の支給はありませんが、文系学部との授業料差額分（最大年間233,400円）の減免を受けることができます。多子世帯かつ理工学部の学生は多子世帯としての支援が優先されます。収入基準の目安については、「給付奨学金案内」P.9（3）②の表を参照するか、P.10上段のQRコードから「進学資金シミュレーター」にアクセスして、おおよその目安を確認してください。または、P.10（2）のとおり、課税証明書で試算することも可能です。

#### 【資産基準】

学生本人と生計維持者（父母）の資産額の合計が基準額未満であること

※基準額については、「給付奨学金案内」P.11参照

### 5. 支給対象者の要件（その他の要件）について：「給付奨学金案内」P.6～7

大学等への入学時期等に関する要件…2回までの浪人は可

※その他の要件の詳細については、「給付奨学金案内」P.6～7を参照

### 6. 支給期間と支給金額について：「給付奨学金案内」P.15～17

#### 【支給始期】

2024年10月

※振込日は最短で11月11日（月）を予定しています（10月分もまとめてのお振込みとなります）。

## 【支給期間】

採用後、正規の卒業期まで

※給付奨学生としての手続きに在籍報告（年 2 回）がありますので、学校からの指示に従ってください。また、毎年家計基準および学力基準の継続審査があります。毎年一定数の学生が学力基準の継続審査により給付奨学生としての身分を失っています。修得単位数や学修意欲が著しく低いと判断された場合は奨学金廃止の上、その年度に給付を受けた奨学金・授業料減免の返還を求められる場合があります。採用後は給付奨学生としての自覚を持ちこれまで以上に学業に邁進するようにしてください。

## 【支給金額】

生計維持者（父母）の収入状況で決定する支援区分と通学形態によって異なります。「給付奨学金案内」P. 15 上段の表「大学・私立」の金額を参照。自宅外通学を選択した場合は、採用後に証明書類（アパートの賃貸借契約書のコピー等）の提出が必要です。なお、自宅外月額の振込みは証明書類を提出して 2～3 か月後となり、反映月となった月からの差額がまとめて振り込まれます。

### 7. 給付奨学金受給中の第一種奨学金の貸与月額の制限について：「給付奨学金案内」P. 18

給付奨学金の支給を受けている期間中は第一種奨学金の貸与月額が「給付奨学金案内」P. 18 の表のとおり自動的に減額または増額されます。（「大学・私立」の金額を参照。）現在、第一種奨学金を貸与中の方は給付奨学金採用後の振込額で精算処理されます。決定した月額と初回振込金額が異なりますのでご注意ください。

### 8. 支給方法について：「給付奨学金案内」P. 19

指定できる振込口座は、本人名義の口座のみです。

※振込口座情報等のスカラネット入力に誤りがあった場合、初回振込が大幅に遅れることがありますので正確に入力してください。

### 9. 授業料減免について：「給付奨学金案内」P. 30

給付奨学金に採用になった方は、第Ⅰ区分対象の方で年間 70 万円の授業料減免を同時に受けることができます。第Ⅱ・第Ⅲ区分対象の方は 70 万円の 2/3・1/3 の金額となります。第Ⅳ区分に該当した場合は多子世帯の学生と理工学部の学生とで支援内容が変わります。

#### 【第Ⅳ区分に該当した場合】

- ・多子世帯の学生は 70 万円の 1/4 の授業料減免を受けることができます。
- ・理工学部の学生は文系学部との授業料差額分（最大年間 233,400 円）の減免を受けることができます。
- ・多子世帯かつ理工学部の学生は多子世帯としての支援が優先されます。

※二次採用に申込をする方は、2024 年度後期分の納付金は給付奨学金の採否が決定するまで納入しないでください。すでに 2024 年度後期分の納付金を納入済の場合は、減免金額を還付することとなります。

## 10. 申請方法・提出書類について

### (1) 希望奨学金申請フォーム入力・学修計画の入力

※各種フォーム入力の際には、u+学籍番号@cc.seikei.ac.jp アドレスおよび SEIKEI PORTAL ログイン情報（ユーザ ID・パスワード）が必要となります。

手順	手続方法	入力期間
①	<p><b>【全員必須入力】 希望奨学金申請フォーム入力</b></p> <p>以下 URL または QR コードの「希望奨学金申請フォーム」より、日本学生支援機構奨学金（二次採用）申請希望を入力する。以下の対象者の学修計画の入力もこちらで行います。</p> <p>&lt;学修計画入力対象者&gt;</p> <p>1 年次生：高校評定平均値が 3.5 未満の方</p> <p>2 年次生以上：全員</p> <p>希望奨学金申請フォーム URL</p> <p><a href="https://forms.office.com/r/ti8a17mFyU">https://forms.office.com/r/ti8a17mFyU</a></p>	<p><u>9 月 3 日 (火) ~</u></p> <p><u>9 月 16 日 (月)</u></p> <p><u>24 : 00</u></p>

※確実にお申込みする場合のみフォームから申請してください。申請フォーム入力後、期日までに以下 12. のお手続きをしなかった場合は自動的に申請を取り消します。

※上記 10(1)①希望奨学金申請フォームで希望した奨学金と下記 12(1)③スカラネット入力の際に希望した奨学金とで齟齬がある場合、12(1)③スカラネット入力の際に希望した奨学金を最終的な希望として推薦いたします。（連絡不要）

12(1)③スカラネット入力の際に希望した奨学金から希望奨学金を変更する場合は必ずメールでお知らせください。（宛先：[shogakukin@jc.seikei.ac.jp](mailto:shogakukin@jc.seikei.ac.jp)）

(例)

【件名】希望奨学金の変更について

【本文】学籍番号                      名前

(例 1：貸与希望変更の場合) スカラネットでは 1. 第一種のみ希望しますとしましたが、家族と相談し、2. 第一種を希望するが、不採用の場合第二種を希望しますに変更します。

(例 2：給付希望取下げの場合) スカラネットでは給付奨学金希望する旨申請しましたが、収入が家計基準を超過しているため、給付奨学金の希望を取り下げいたします。

## 11. 【全員必須】希望奨学金申請フォーム入力期間

9 月 3 日 (火) ~ 9 月 16 日 (月・祝) 24 : 00

スカラネット入力期限、マイナンバー関係書類送付期限、給付奨学金確認書及び貸与奨学金確認書兼同意書（給付貸与併用申請者のみ）送付期限、在留資格・児童養護施設関係書類（該当者のみ）送付期限は、上記 10(1)①希望奨学金申請フォーム入力後にメールおよび大学から発送する書類に記載いたします。

希望奨学金申請フォームの入力は、原則として 9 月 16 日 (月・祝) 24 : 00 までですが、間に合わない場合は 10 月 2 日 (水) 24 : 00 まで入力可とします。

9月16日（月・祝）までに申請した場合、最短で11月に採用、9月17日（火）以降に申請した場合は12月の採用を想定しています（書類の提出状況等により前後する場合あり）。採用時期による貸与額・給付額に差はありませんが、奨学金を早期に受給していただくためできる限り9月16日（月・祝）までに申請を行ってください。

## 12. 応募から採用決定までの流れについて

(1) フォームへの入力完了後の手続きの流れは以下の通りとなります。

フォーム入力内容のチェックが完了後、書類不備がなかった場合は、スカラネット入力用のユーザ ID・パスワード、マイナンバー提出書のセット、給付奨学金確認書の手続関係書類一式を大学に登録している**学生住所宛**に郵送いたします。給付貸与併用申請者には貸与奨学金確認書兼個人情報情報の取扱いに関する同意書（以下「貸与奨学金確認書兼同意書」）も併せてお送りします。なお、スカラネット入力用のユーザ ID・パスワードについては、大学指定アドレス（u+学籍番号@cc.seikei.ac.jp）へメールでもご連絡いたします。スカラネット入力にはマイナンバー提出書類に記載されている申込 ID・パスワードも必要ですので、郵送された書類を確認しながら申請を行ってください。

大学指定アドレス（u+学籍番号@cc.seikei.ac.jp）は任意のアドレス（Gmail や Yahoo メール等）に転送設定が可能ですので、[こちら](#)から転送設定を行ってください。

手続きの流れは以下のとおりです。手順通りに手続きを進めてください。

### <手続きの流れ>

（上記(1) 希望奨学金申請フォーム入力終了後）

手順	手続方法	手続時期・入力期限等
①	スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与同時申込み用）】記入例を参考にして、スカラネット入力下書き用紙に入力内容を下書きする。 ※スカラネット入力下書き用紙および記入例は、SEIKEI PORTAL の通知文（添付データ）または大学 HP（奨学金ページ）の二次採用関係ページからダウンロードしてください。	「希望奨学金申請フォーム」入力後、随時
②	大学から送付される手続関係書類に記載されているスカラネット入力用ユーザ ID・PW（メールでも通知）、マイナンバー提出書類に記載されている申込 ID・PW を上記①のスカラネット入力下書き用紙に記入する。	大学から手続関係書類一式が届いた後、以下③を行うまで
③	大学から送付される手続関係書類を確認のうえ、スカラネット入力サイトにアクセスし、スカラネット下書き用紙を参照しながらスカラネット入力を行う。 ※一定時間を超えて画面を放置した場合、エラーとなりますので、必ずスカラネット下書き用紙を参照しながら入力を進めてください。 ※スカラネット入力で「給付奨学金確認書」を「提出しました」を選択しないと次の画面に進みませんが、先に「提出しました」を選択してスカラ入力をした後に「給付奨学金確認書」をご提出いただいても構いません。 ※スカラネット入力サイト情報は手続関係書類に記載いたします。	大学から手続関係書類一式が届いた後、 <b>大学が指定する期日まで（手続関係書類およびメールで期日を指定します。以下同じ。スカラネット入力期間を約1週間設けてお</b>

	※入力完了し、送信ボタンを押した後に「受付番号」が表示されます。次の手順で書類に受付番号を記入してください。	<u>りますが、なるべく早めにご入力ください。)</u>
④	スカラネット入力後に表示される受付番号をスカラネット入力下書き用紙に記入する。	③入力後
⑤	マイナンバー提出書の申込 ID を参照のうえ、給付奨学金確認書を記入後、以下(2)の<提出先>へ郵送又は持参する。給付貸与併用申請者は、②貸与奨学金確認書兼同意書も併せてご提出ください。	③完了後、大学が指定する期日まで
⑥	マイナンバー関係書類（マイナンバー提出書と番号確認書類・身元確認書類）を取りそろえて、同封されている専用長3封筒（黄緑色）で所定の送付先へ簡易書留で発送する。 ※ スカラネット入力後、1週間以内に送付してください。 ※ <u>マイナンバー関係書類の送付先は大学ではありませんので、ご注意ください。</u> ※ 書類不備があったり、提出期限を過ぎた場合、採用が遅れることがあります。	③入力後、1週間以内に郵送

(2) 以下①～④の書類（②③④は該当者のみ）を以下<提出先>へ郵送または持参する。

※ マイナンバー関係書類はスカラネット入力後、所定の送付先へ専用封筒を使って簡易書留で郵送してください。送付先は大学ではありませんので、ご注意ください。

	必要書類	注意事項
①	<b>【全員必須】</b> 給付奨学金確認書	マイナンバー提出書に記載された申込 ID を記載。
②	<b>【給付貸与併用申請者のみ】</b> 貸与奨学金確認書兼同意書	
③	<b>【該当者のみ】</b> 在留資格及び在留期間が明記されている証明書	※外国籍の者は、「給付奨学金案内」P. 14 の表を参照し、書類を提出すること
④	<b>【該当者のみ】</b> 18歳となるまでに児童養護施設等に入所していた又は里親による養育を受けていたことがわかる日付が記載された証明書類	※「給付奨学金案内」P. 12V・P. 22【該当者のみ】3で必要書類を確認すること。

<提出先> 〒180-8633 東京都武蔵野市吉祥寺北町 3-3-1

成蹊大学 学生部 修学支援新制度二次採用受付 宛

※ 窓口に直接持参も可（本館 1 階西側 平日 9:00-11:30、12:30-17:00）

※ 郵送時は必ず特定記録・簡易書留等の送付記録が残る形でご郵送ください。

【提出期限】 手続関係書類に記載しています<厳守>

(3) SEIKEI PORTAL で採否が発表され、初回の奨学金が支給される【最短 11 月中旬頃予定】

(4) 採用者となった場合、学生部から採用関係書類を受け取り、採用説明会の動画を視聴する。【最短 11 月下旬頃予定】

(5) 【給付貸与併用申請者のみ】「返還誓約書」等の提出書類を学生部に提出する。【12 月中

### 13. 注意事項

- (1) 各手続きの期限は厳守です。期限に遅れた場合は、推薦できませんのでご注意ください。
- (2) 希望奨学金申請フォーム送信後、 u+学籍番号@cc.seikei.ac.jp アドレス宛に送信完了のメールが届きますので、必ず内容をご確認ください。送信完了のメールが届かない場合正しく希望奨学金申請フォームを入力できていないおそれがありますので再度ご確認ください。
- (3) 希望奨学金申請フォーム入力後、スカラネット入力用のユーザ ID・パスワード、マイナンバー提出書、給付奨学金確認書等のセットが郵送されますので、引き続き手続きを進めてください。希望奨学金申請フォームを送信したにもかかわらず、2～3週間経っても大学から上記のセットが届かなかった場合は、以下<お問い合わせ先>までご連絡ください。
- (4) ネットからの入力や書類の提出後には、内容確認のため学生部から電話連絡をすることがあります。大学からの着信と思われる電話 (0422-37-0000) には必ず出るようにしてください。また、着信があった場合は必ず折り返し電話をしてください。連絡がつかない場合、推薦できないことがあります。
- (5) わからないことがあり手続きを進められない場合や申請を取り下げる場合も必ず学生部に連絡をしてください。学生部側でも推薦作業が停滞するためご協力をお願いいたします。
- (6) 奨学金の採否や手続き、募集情報、お知らせなどは SEIKEI PORTAL を通じて対象となる方にお知らせしています。日々チェックする習慣をつけましょう。

#### <お問い合わせ先>

成蹊大学 学生部(本館1階西側)

〒180-8633 東京都武蔵野市吉祥寺北町3-3-1

TEL: 0422-37-3539

※平日 9:00～17:00 (11:30～12:30 を除く)

Email: [shogakukin@jc.seikei.ac.jp](mailto:shogakukin@jc.seikei.ac.jp)